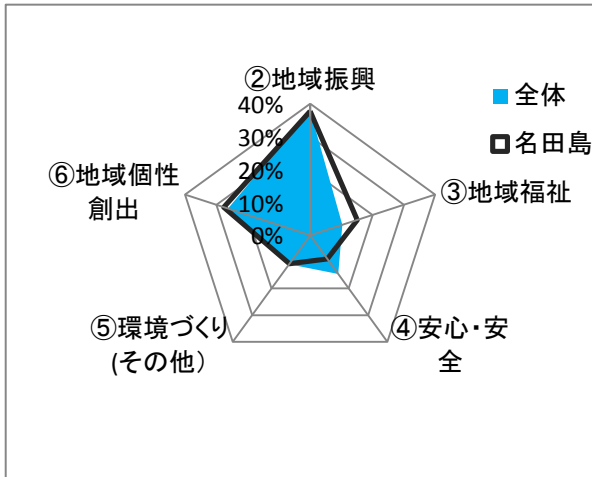


名田島自治会連合会 地域づくり交付金事業概要(平成27年度)

■地域の情報

地域人口	1,282人	自治会数	13
世帯数	479世帯	自治会加入率	93.74%

※数値は、平成28年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	7,967,000 円
交付金決算額	7,967,000 円
その他収入	21,044 円
交付金決算額/配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	3,777,715 円
②地域振興	1,032,615 円
③地域福祉	412,390 円
④安心・安全	242,637 円
⑤環境づくり(土木工事)	1,475,000 円
⑤環境づくり(その他)	292,102 円
⑥地域個性創出	755,585 円
決算総額	7,988,044 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

地域住民及び各種団体が連携・協力して、第2次名田島地区協働・福祉のまちづくり計画を推進します。

■総括

名田島地区協働・福祉のまちづくり計画を策定し、自治会長や各団体代表者の運営委員会・委員会をほぼ毎月開催するなど計画推進のため自治会活動についての情報共有、情報交換を行いました。人口減少の中、定住促進につなげるためホームページの拡充、フェイスブックの開設など情報発信に努め、くるま座トークについても定住促進をテーマに地域住民で考え意見交換しました。小学校グラウンド芝生化も2年目に入り適正な管理を行い、交流イベントの実施など利用者も増えてきています。地元講師による「名田島ふるさと大学」も多くの参加者があり、地域内にあるお地蔵様等を掲載した冊子の作成、道路環境整備の推進、地域全体での防災訓練を実施しました。また健康チャレンジモデル事業の3年目としてラジオ体操や全13集落を巡回する健康相談を実施し健康づくりにも力をいれるなど、様々な分野に取り組むことができました。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局体制(事務局長:1名 事務員:2名)、事務費の活用
② 地域振興	一集落一事業、広報活動、イベント補助
③ 地域福祉	世代間交流事業、健康増進活動補助、こども健全育成事業補助
④ 安心・安全	地域防災活動の促進、交通安全対策事業(カーブミラーの設置等)、防犯対策事業(防犯灯の設置等)
⑤ 環境づくり	土木工事(法定外公共物)、土木工事(単市土地改良)、地域環境づくり、地域環境美化、
⑥ 地域個性創出	お地蔵様・石仏の小径調査、ふるさと大学の開講、ふるさと探訪、小学校芝生化グラウンドの利用推進事業

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	名田島のPR事業	決算額	348,441円
	目的	名田島の情報を共有し、良さを地区内外にアピールしていく。		
	実施内容	広報誌「田園」や自治会ホームページを充実させ、フェイスブックも開設し、リアルタイムの情報の発信にも取り組みました。		
	実施時期	通年		
	参加人数	地区内外多数		
	成果	「田園」や自治会ホームページを画像中心に見やすい内容としホームページの閲覧件数も増加しました。またフェイスブックも開設し若者を中心とした世代にも名田島の良さ、行事や情報を発信することができ、フェイスブックの友達も多くなりました。		
	評価	名田島の行事や地域資源、自然の豊かさなど情報発信することにより、 <u>地区内外の若者にも知ってもらい、</u> 行事への参加者の増加および郷土愛の醸成、定住促進のきっかけづくりになっています。		
今後に向けて	更なる内容の充実に努めていきます。			
②	事業名	一集落一事業	決算額	260,000円
	目的	自治会活動の活発化につなげ、住み良い環境で快適な生活を送ること目指します。		
	実施内容	単位自治会が新たに行う自主的な活動に対して、その経費の一部を助成しました。		
	実施時期	5～3月		
	参加人数	全13自治会		
	成果	今年度は13自治会全てにおいて実施となりました。内容も各家庭の貴重でめずらしい物を持ち寄っての「お宝展」、三世代交流の夏祭り、ごみの分別、防災意識啓発など多方面にわたり実施されました。		
	評価	2年目の事業で、対象自治会も広がり、多くの好評の声をいただき、自治会活動の活発化につながりました。		
今後に向けて	次年度も継続していきます。			
③	事業名	小学校グラウンドの芝生化利用推進事業	決算額	269,825円
	目的	小学校のグラウンドが芝生化され、芝生の管理を行うとともに、利活用を図り、運動の促進や地域コミュニティの醸成につなげます。		
	実施内容	地域住民のボランティア芝生管理グループ「名田島しばもり隊」により芝刈り、施肥等の芝生管理を行い、地区民体育大会、ふれあいスポーツフェスタサッカー教室、レノファ選手との交流、一周年記念イベント等実施しました。		
	実施時期	通年		
	参加人数	延べ2,700人		
	成果	芝生の管理も適切に行うことができ、また地域の一大イベントである地区民体育大会、一周年記念イベントでの三世代交流グラウンドゴルフや大玉ころがしのレクリエーションなどが芝生で実施でき、多くの地域住民が芝生の感触を楽しみ交流できました。		
	評価	1年が経過し芝生も順調に管理でき、また利活用も参加人数が増加し、運動の促進や地域住民同士の地域コミュニティの醸成につながっています。		
今後に向けて	今後も適切な管理に努め、地域住民の交流の拠点となるよう更なる利活用を図っていきます。			